

#### (4) 漁業のようす

三島村のまわりには、たくさんの魚がいます。みなともよくなり、魚のとり方もくふうされてきました。とった魚を入れるためのれいぞう（れいとう）庫や、生きたまま魚を入れて置ける活魚そうもあります。また、村営船「みしま」で、しんせんな魚を送ることができます。とった魚のほとんどは、鹿児島島の市場へ送られています。とくに、イセエビのとれるじきになると、4つのみなとからイセエビが生きたまま送られます。



#### 漁業についてしらべましょう

- ・島のまわりでどのような魚がどれくらいとれるのかしらべましょう。
- ・どのような方法で魚をとっているのかしらべましょう。
- ・イセエビが島のまわりからいなくならないように、どのようなくふうをしているのかしらべましょう。
- ・りょうしの人たちのくろうや、魚をとるためのくふうについてしらべましょう。